

「お墓に関するアンケート調査」 集計結果【概要版】

1 調査目的

近年、少子高齢化や核家族化などの社会情勢の変化に伴い、お墓の承継者がいない世帯が年々増加している。このように社会情勢が変化中、市民の皆様のお墓に関するご意見や、新しいお墓の形式である「合葬墓」に関するニーズを把握するため、アンケート調査を実施した。

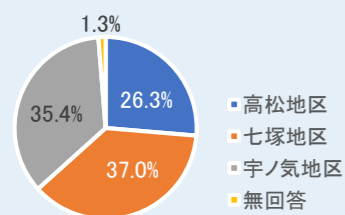
2 調査概要

【回収率について】

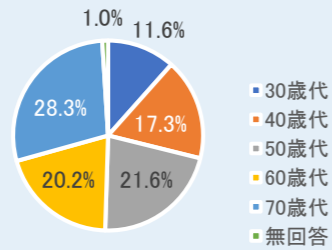
- ・全体の回収率が55.3%と、市民のお墓に関する関心度が高いことがうかがえる。
- ・高齢になるにつれて回収率が高くなっている。

調査対象	かほく市内在住の30歳以上80歳未満の方 (R4.4.1現在)	回収数	N=1,105
対象数	2,000名	回収率	55.3%
調査方法	郵送による調査票の配布・回収	地区別回収率	高松………26.3% 七塚………37.0% 宇ノ気……35.4%
調査時期	令和4年5月6日(金)～令和4年5月25日(木)	年代別回収率	30歳代……11.6% 40歳代……17.3% 50歳代……21.6% 60歳代……20.2% 70歳代……28.3%
調査内容	1. 回答者ご自身について………5問 2. 現在のお墓の状況と今後の意向について……9問 3. 合葬墓について………9問		

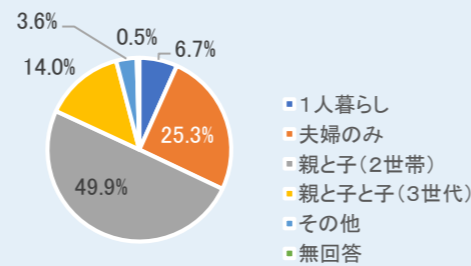
地区別回答状況 N=1,105



年代別回答状況 N=1,105



世帯構成別回答状況 N=1,105

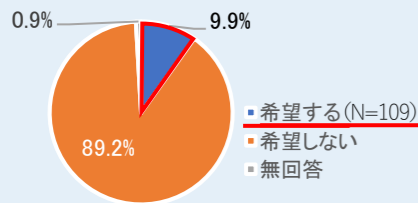


3 集計結果

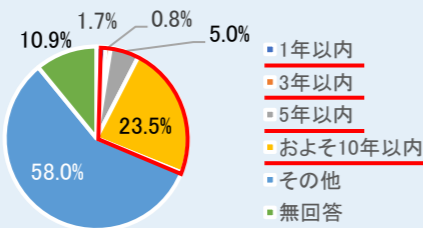
【お墓の取得希望について】

- ・全体の約1割がお墓の取得を希望している。
- ・取得予定時期は約3割が「およそ10年以内」、取得予定地は約3割がかほく市営の墓地を希望している。

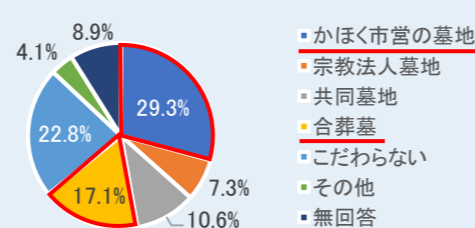
お墓の取得希望 N=1,105



お墓の取得予定時期 N=119



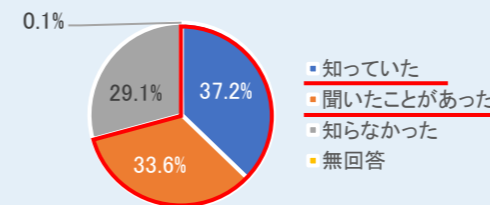
お墓の取得希望形態 N=123



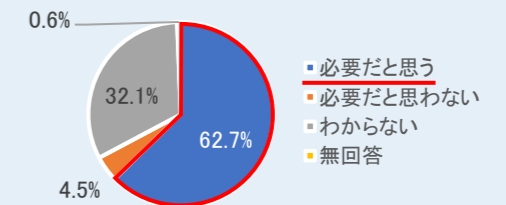
【合葬墓について】

- ・約7割が認知し、約6割が必要を感じている。また、約7割が「利用・検討したい」と考えている。
- ・合葬墓を「利用・検討したい」と回答した方の最も多い理由は「お墓の管理が家族や親族の負担にならないから」であった。また、5割弱が合葬墓内に個別安置施設（納骨堂）が必要だと考えている。

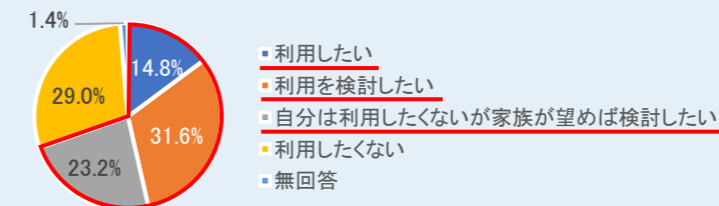
合葬墓の認知度 N=1,105



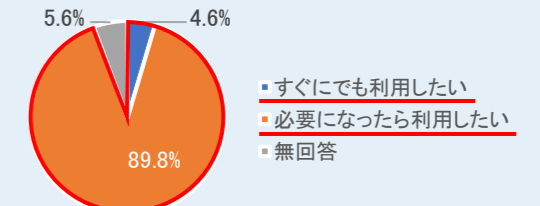
合葬墓の必要度 N=1,105



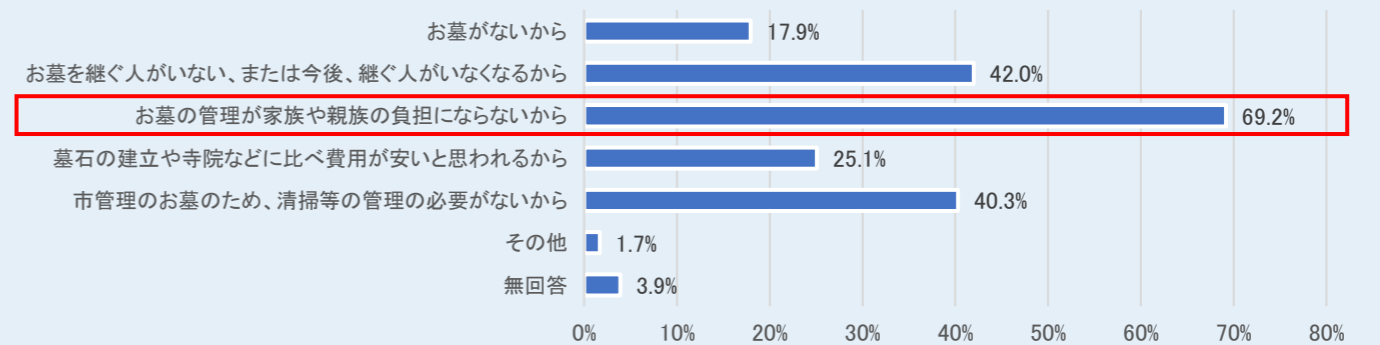
合葬墓の利用について N=1,105



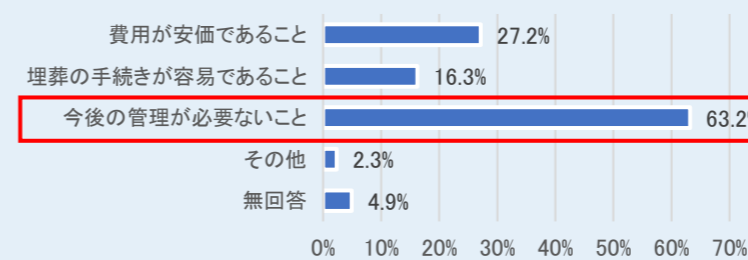
合葬墓の利用時期について N=769 ※1



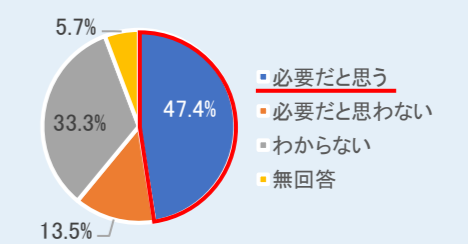
合葬墓の利用理由 N=769 ※1 複数回答



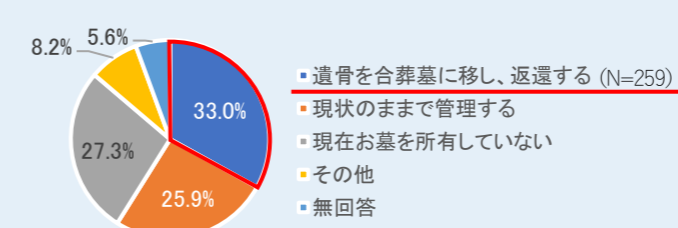
合葬墓の重要視事項 N=769 ※1 複数回答



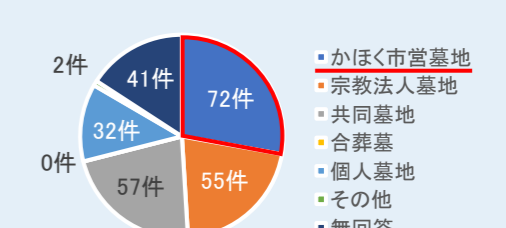
個別安置施設の必要度 N=769 ※1



合葬後の既存墓地について N=769 ※1



合葬後に返還予定の既存墓地 N=259 ※2



※1 合葬墓を「利用したい」「利用を検討したい」を選択した回答者数

※2 合葬墓を利用した場合「遺骨を合葬墓に移し、返還する」を選択した回答者数